



これからの学びに向けて

校長 池田 和彦

新年明けましておめでとうございます。今年は、穏やかな天候に恵まれ、皆様におかれましては、和やかによい年を迎えられたことと存じます。昨年中は、様々な教育活動においてたくさんの保護者や地域の方々にお力添えを賜り、心から感謝申し上げます。今年も保護者の皆様、地域の皆様のご支援をいただきながら、本校の教育活動の一層の充実・発展に努めて参ります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

今年いただいた年賀状の中に、福寿草の咲き出したものが描かれていました。その寄せ植えの福寿草は、蕾の大小4つか5つがかたまっています。花に開き掛けた蕾が寄り添っています。そして、周りにはまだ開かずにいる蕾があります。まるで家族のように見えました。しかも、ばらばらではなく固まって咲いている様子は、幸福な家族団欒の風景を想像させています。福寿草は、「元日草」とも言われています。金色の花は、まるで太陽のようで幸福に満ちあふれています。幸福な家族の原点は、この福寿草のように咲くことかもしれません。いろいろな事が起こる中、どんな状況にあっても家族が一つになって歩んでいくことがいかに大切かをこの福寿草から学ぶことができます。親が子を思い、子が親を敬う温かな家庭づくりこそが、子供の健やかな成長につながります。

昨年 12 月 5 日、国際的な学習到達度調査「PISA2022」の結果が発表されました。PISA 調査とは、義務教育終了段階に達する 15 歳の生徒の知識の有無ではなく、思考や問題解決の力が問われたものです。それまでに身に付けてきた知識や技能を、実生活のさまざまな場面で直面する課題に対して、どの程度活用できるかを測ることを目的とした調査です。PISA の結果は、自国の教育システムのよい点や課題についての情報をもたらし、国の教育施策や教育実践に生かせることから、世界中の注目を集めています。内容としては、「読解力」「数学的リテラシー（応用力）」「科学的リテラシー」の3分野で、教科横断的な内容になっています。コロナ禍を経て4年ぶりとなる今回、日本の子どもたちは読解力において全参加国・地域（81 か国・地域）中で3位、数学的リテラシーは同5位、科学的リテラシーは同2位の結果となり、前回調査より平均得点が上昇し、世界的水準の最高位の成績であることが確認されました。

子どもたちが生きていく新しい時代が、私たちの想像を超えたものであることは間違いありません。ここ数年で仮想通貨や車の自動運転、人工知能など子どもたちの生き方を変えるようなものがどんどん生まれています。IT 技術は間違いなくますます進化していくことでしょう。また、一方で温暖化による異常気象、それがもたらす災害、急速に進む高齢化、利権による戦争勃発など、世界の社会構造自体が大きく変わってしまう様相を呈しています。このような時代にあって、子どもたちが身に付けるべき力とはなんのでしょうか。受験勉強も必要かもしれません。英語が話せるようになってほしいと願う人も多いでしょう。ですが、これらの学習が将来、子どもたちが生きていく上で役に立つかどうか、もはや分からないという時代にさしかかっているという指摘があります。つまり、今の私たちが必要だと考えている学習が、今ほどの価値をもたない時代がやってくる、ということです。では、学校は何を教え、子どもたちは何を学べばいいのか。それは、「生きる力」「考える力」そのものです。各教科で学ぶ内容、知識は陳腐化するかもしれません。しかし、授業でいくつもの資料を並べて比較したり検討したりしたことで得られた「考える力」や友達と意見を交換し、考えを伝え合い高めていく「生きる力」はそうはならないでしょう。また、諦めないで挑戦し続ける「生きる力」、課題を明らかにし、解決策を具現化していく「考える力」も軽んじられるとは思いません。今の知識や技術をいい加減に扱っていいということではないのです。伝統や文化を含め、私たちがこれまで学んできたものの先に未来があります。毎日をしっかりと見つめ、できることを重ねていく。その先に子どもたちの豊かな明日が作られるのです。

これからの3ヶ月は、学年のまとめと次のステップへの準備期間となります。4月から比べると子どもたちは心も身体も大きく成長し、自立に向けた歩みを感じられます。新しい学年・学校に向けて自信をもって進級・進学できるように努めてほしいと願います。

第3学年 社会科見学

第3学年主任 井原 英昭

12月1日（金）に3年生の社会科見学がありました。今年度は石神井公園ふるさと文化館と石神井消防署に見学に行きました。石神井公園ふるさと文化館では、昔の暮らしで使われていた道具や昔の生活、練馬大根の歴史について学びました。旧内田家住宅の家屋見学では、冬の寒さや井戸水の冷たさを実際に感じ、子供たちは「夏は涼しいだろうけど、冬は寒すぎる…」と驚いていました。石神井消防署見学では、実際に消防車両を見たり、消火器訓練を体験したりしました。消防士の方の準備する様子を見学する際には、何秒で準備できるのか時間を数えながら見学しました。「30秒で準備できた！すごい！」と子供たちは感動していました。



た。実際に見たり体験したりすることで学びを深めることができました。また、今回の社会科見学では、グループリーダーを中心に、素早く集合したり整列したりと集団行動を意識して行動しました。子供たちは、はりきって行動することができ、楽しくも学びの多い一日になりました。



第5学年 笑顔と学びの体験プロジェクト

災害教育～サバイバルウォーター、泥水を飲み水へ～

第5学年担任 荻島 明子

12月7日（木）に、ひの自然学校より講師をお招きし、ペットボトルを使ってサバイバルウォーターを作りました。前半は、災害時に必要になるものは何か考えました。全員の口から真っ先に「水」と答えが出てきましたが、水道も使えない状況になったときに安全な飲み水を確保することの難しさも同時に痛感しました。「命」を守るためには、自分から行動をすることが真っ先に求められます。そこで後半は、ペットボトルを使って、泥水を飲み水に変えるための「ろ過装置」を作りました。不織布（マスク）、ガーゼ、ティッシュ、



コーヒーマシン、砂利、砂、炭をどのような順番で積んでいけば、水が一番浄化されるのか何度もチャレンジして確かめました。装置の上から入れた泥水が自作のろ過装置をつたって透明な水が出てきたとき、子供たちから「やった～」「これだ！！」などの歓声が聞こえてきました。この授業を通して、災害が起こる前から日常的に自分でできる備えをしておくこと、多くの情報に流されずに正しい情報を得て活用することの大切さを学びました。



持久走記録会

体育的行事委員会 奥山 大輝

12月8日（金）9日（土）に、持久走記録会が行われました。「自分の走るペースを知り、最後まであきらめずに走り抜く強い体と心を育てる。」というねらいのもと、本番の2週間前から練習に励んできました。始業前や中休み、昼休みの時間を使い一生懸命に走っている姿が見られました。1～4年生は、音楽に合わせて元気いっぱいに走りました。日が経つに連れて練習に取り組む姿勢が真剣なものになっていき、本番に向かって胸が高鳴っているのを感じました。5・6年生は、中休みは走ることができませんでしたが、多くの児童が昼休みに自主的に練習に取り組んだり、体育の時間に本番と同じコースを何回か走ったりして、日々の練習に励みました。



本番当日は、緊張した様子も見られましたが、一人一人が練習の成果を十二分に発揮することができました。練習の時よりも早いペースで走る子や、作戦を立ててペースを考えながら走る子、目標に向かって最後まで歩かずに走り切る子など、それぞれの思いを胸に精一杯走りました。持久走記録会を通して、体力面だけでなく、精神面も大きく成長することができました。

持久走記録会を行うにあたって、4年生の運動委員会の子供たちが、朝早く登校しライン引きを行ったり、持久走タイムの準備、運営を行ったりとたくさん協力してくれました。そのおかげで、1～6年生の児童たちが気持ちよく練習に取り組むことができたと思います。

保護者の皆様におかれましても、2日間の開催でしたが、子供たちに温かい声援と拍手をいただきましてありがとうございます。今後も健やかな体の育成に励んでいきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

第6・7学年 避難拠点訓練

第7学年担任 横沢 大喜

12月9日（土）に避難拠点訓練を実施しました。昨年度に引き続き、6年生と7年生の合同での学習となりました。開会式では、7学年の代表生徒が、防災校外学習の事後学習としてまとめたものを「自然災害～防災訓練の学習を通して～」というテーマで発表しました。7年生にとっては、防災リーダーとして、1年間の集大成ともいえる行事でした。当日は、防災校外学習で得た経験をスライドにまとめたものを発表しました。実際の発表では、6年生にわかりやすく伝えるために意識して取り組めていました。6年生も真剣に聞くことができて、お互い有意義な時間を過ごすことができました。その後、各クラスに分かれて、心肺蘇生法、消火器訓練、備蓄倉庫見学等、様々なことを体験しました。実際の現場を知っている講師の方々からレクチャーを受けて体験することは、とても貴重な体験だったと思います。この機会にご家庭でも、当日の様子、災害時の対策などをお話いただけたらと思います。地域の方々、保護者の皆様もご協力ありがとうございました。



ユニセフ募金

児童生徒会担当 叶谷 将樹



12月5日(火)から7日(木)までの3日間、児童生徒会役員が中心となりユニセフ募金を実施しました。前日の桜学朝会では役員の作成したユニセフ募金についての劇やクイズを動画で視聴し、ユニセフ募金への理解や関心を深めました。児童生徒会役員一同協力して作成した動画のおかげもあり初日から多くの児童・生徒が募金をしてくれました。後日役員が集計し、最終的な募金金額は33,909円となりました。ユニセフ募金は児童生徒が世界の抱える課題に関わる大事な機会であると思っております。これを機会にグローバルな視点を持ち世界の様々な問題に興味や関心をもってもらえればと考えています。募金へのご協力ありがとうございました。児童生徒会ではこれからも募金活動を実施していきますので今後とも活動にご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

1月行事予定

諸事情により予定が変更する場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
	1/1	2	3	4	5	6
	元日					
		1月の避難訓練は予告なしで実施します。				
7	8	9	10	11	12	13
	成人の日	第3学期始業式 5時間授業 給食始 安全指導	スキー移動教室(8)始 計測(6)	計測(5) クラブ活動	スキー移動教室(8)終 計測(4) 都立推薦書類提出始	土曜授業 レツツトライ桜米まとの会(5) (区)中学校生徒作品展始
14	15	16	17	18	19	20
	朝礼 計測(3) ふれあい給食(1) 私立推薦出願始	計測(2) 学習発表会実行委員会	計測(1) 校内書初め展始 (区)中学校生徒作品展終	委員会 たてわり遊び 都立推薦書類提出終	5時間授業 英検16時～	
21	22	23	24	25	26	27
	桜学朝会 私立高校推薦入試 九九ボランティア	中学校連合ダンス発表会(7)	校内書初め展終	クラブ活動 百人一首大会(8) 私立一般出願始	社会科見学(4) 都立高校推薦入試 学習発表会実行委員会 九九ボランティア	連合書初め展 都立高校推薦入試
28	29	30	31	2/1	2	3
連合書初め展	期別朝礼 I	能狂言教室(7)	ゲーム集会 都立一次前期出願書類提出始	クラブ活動 安全指導	社会科見学(5) 都立推薦発表 学習発表会実行委員会	

教育相談場所

西校舎3階「相談室」

東校舎1階「あったまルーム」

☆中学部 スクールカウンセラー(上草) 火曜日9:00～17:00 心のふれあい相談員(石井) 月・木曜日8:30～15:30
 ☆小学部 スクールカウンセラー(中村) 月曜日9:00～17:00 心のふれあい相談員(木村) 火・木・金曜日9:00～14:00
 相談予約は専用携帯へお願いします。小学部:080-7798-3201 中学部:080-7798-3336(5・6年生は中学部用でも可)